

事業所向け 児童発達支援事業自己評価表 (令和 6年1月実施)

児童福祉サービス みらい

職員数 7名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が始動訓練室等スペースとの関係が適切であるか	7			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			特性に合わせた対応を心がけている
	③	生活空間は、本人に分かり易い構造化された環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達などへの配慮が適切になされているか	3	4		児発の児童には階段の段差が高いと感じるが、補助したり声掛けし昇降も上手になっている
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちに合わせた空間となっているか。	7			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標振り返り）に広く職員が参画しているか	7			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者などの意見などを把握し、業務改善につなげているか	7			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			
	⑧	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	5		2	
	⑨	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	6	1		機会はあるが参加が難しい
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			モニタリング面談で相談する時間を設けている
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	7			毎月話し合いをしている
	⑭	活動プログラム立案をチームで行っているか	7			毎月話し合いをしている
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		
	⑯	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			シフトによって時間で確認している
適切な支援の提供	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		当日又は翌日に共有している
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7				
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7			必要時、連絡を取り連携している	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)受けいれる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか					
関係機関や保護者との連携	㉕	移行支援として保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか	4	3		必要時には情報共有したい	
	㉖	移行支援として保育所や幼稚園、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1		必要時には情報共有したい	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		研修を受けてきた職員から内容を共有している	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園などの交流や障害のない子どもと接する機会があるか	3	3	1	支援センターにはいったことがあるが感染症も常に流行っていて交流が難しい	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7			担当職員が参加し情報共有している	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	5	2			
	保護者等への説明責任等	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			
		㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ているか	7			
		㉞	定期的に、保護者や家族からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			送迎時にお話ししている
㉟		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		保護者同士の交流等今後の課題である	
㊱		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者などに周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情がないように心がけていく	
㊲		定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			お便りを毎月発行し、ホームページも更新している	

	⑳ 個人情報に十分注意しているか	7			
	㉑ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	㉒ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1		地域の方々にお声がけいただきハロウィンなどに参加している
非常時等の対応	㉓ 緊急対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			
	㉔ 非常災害に備え定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			毎月行っている
	㉕ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作などの子どもの状況を確認しているか	7			
	㉖ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2		在所見にはいないがいた場合には対応に留意していく
	㉗ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			
	㉘ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			社内研修を行っている
	㉙ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1		在所見にはいないが体制は整っている

